

発行 明石の未来をつなぐかけはしの会  
〒674-0065 明石市大久保町西島610-3-2-106  
丸谷 さとこ  
TEL 080-3860-1487  
メール marutanisatoko@gmail.com  
HP marutanisatoko.net

# まるちゃん通信

丸谷の活動をHPで発信中

～市政をより身近なものにするために～

丸谷 さとこ

秋も深まり、木々も色づきはじめました。  
皆さん お変わりありませんか。

連日、政務活動費など、政治への不振感が  
募る報道が「尽さず」心を痛めています。

そこで、今回はいつもの丸谷個人の活動  
報告会に加えて、所属会派「未来市民」として  
市内5ヶ所で「タウンミーティング」を開催し、皆さん  
との意見交換の場を持つことになりました。  
ぜひ、多くのご参加をお待ちしております。

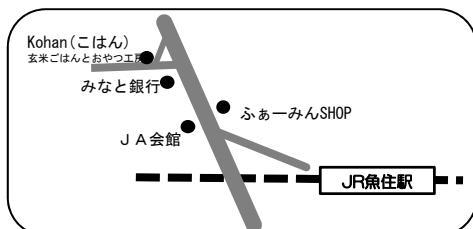


丸谷さとこ 活動報告会のご案内  
9月議会のお話を中心に気になる  
最新情報をお伝えします！

■ 11月19日(土) 15時～16時30分  
江井島小学校コミセン会議室  
(江井島小学校内 明石市大久保町西島252)

■ 11月21日(月) 10時～19時  
まるちゃんハウスで「朝から夜まで報告会」  
出入り自由、お子さんと一緒にOKです。  
お気軽にお越しください。(場所は裏面参照)

■ 11月22日(火) 10時～11時30分  
Kohan(玄米ごはんとおやつ工房)  
(明石市魚住町清水139-1) 3階イベントホール



丸谷の所属会派「未来市民」が  
タウンミーティングを実施

～みんなで明石の未来を創ろう！～

【テーマ①】市役所の建て替え・移転先  
【テーマ②】議会・議員のあり方と報酬・政務活動費  
資料の都合上事前に参加のご連絡をいただくとありがたいです  
メールアドレス: marutanisatoko@gmail.com

■ 11月18日(金) 18時30分～20時30分  
西明石 サンライフ明石 研修室  
(明石市西明石南町3-1-21)

■ 11月23日(水) 14時00分～16時00分  
大久保 産業交流センター 研修室A  
(兵庫県明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7)

■ 11月23日(水) 18時30分～20時30分  
明石 男女共同参画センター 会議室  
(明石市東仲ノ町6-1 アスパア明石北館7階)

■ 11月26日(土) 14時00分～16時00分  
二見 西部文化会館 1階会議室  
(明石市二見町西二見597-2)

■ 11月26日(土) 18時30分～20時30分  
魚住 魚住市民センター 中会議室  
(明石市魚住町西岡500-1)



## 兵庫ゆずりあい駐車場 パーキングパーミット制度について

### 質問

県内で最も遅れている本市での利用証交付窓口の設置、制度の周知について聞く。

### 福祉部長

適切な窓口をできるだけ早く設置したい。周知は、コミュニケーション条例、障害者配慮条例の趣旨にのっとり、障害者配慮マーク、災害時要配慮者への合理的配慮の理解促進などと合わせて図っていく。

### 丸谷は ここが言いたい

10月現在、利用証の交付窓口のない市は、神戸市、明石市、芦屋市の3市です。しかし、神戸市、芦屋市はそれぞれ県の交付窓口があります。つまり、市内に交付窓口がないのは県内で明石市だけ。早急に交付窓口設置対応をしなければなりません。

この制度は利用対象者に的確にお伝えすることが一番重要です。

障害のある方や高齢者の方へは、郵送書類があるときに案内を同封する、妊産婦さんは、母子手帳交付の際に案内するなど効果的な周知が必要です。

## 兵庫ゆずりあい駐車場制度について

車いす使用者に限らず、高齢者、妊産婦、傷病人など歩行が困難な人のための駐車スペースを公共施設や商業施設などに設ける制度。兵庫県が平成24年4月1日から導入。確認書類を提示して申請書を提出すれば利用証が交付され、登録駐車場（7月末で、県内1,784施設、4,340区画）を利用できる。35府県で相互利用できる。

- 妊産婦-妊娠がわかった時点から産後1年間
- 傷病人-1年以内で歩行が困難な期間
- 高齢者・障がい者-5年ごとに更新



## (仮称)明石市子ども総合支援条例について

### 質問

条例策定のプロセス、子どもたちの声の反映状況、学校現場との連携、条例策定後の施策展開について聞く。

### 子育て支援担当部長

子ども・子育て会議を中心とし、関連会議や団体への意見聴取を実施。パブリックコメント、小中高生への意見聴取も進め条例内容や施策に反映させたい。

現行施策についても条例を踏まえて見直すなど、子ども支援の取組が図られるよう活用していく。

### 市長

子ども一人ひとりの個性に対応した総合的な支援をしていく。行政が気づきにくい子どもこそ支援が必要な場合も多い。こちらの方から出向いていくようなこともしていきたい。地域で気づいたことを行政が受け止め、早期に総合的に支援できるよう、充実、加速化していければと願っている。

### 丸谷は ここが言いたい

策定のプロセスに問題があります。

主たる審議の場としていた6月21日の子ども・子育て会議では、条例の説明と意見を求める時間を合わせて、たった25分。出席委員17人中意見をお聞きできたのは、4人だけ。これでは意見を聞いた、審議をしたとは言えません。もっと時間をとって審議すべきです。

素案には不登校やひきこもりの子どもたちに対する支援の項目が入っていません。毎年100人を超える不登校の子どもたちが中学校を卒業しています。どのような支援が必要なのか実態を把握すべきです。

子ども自身がしんどい時にすぐにSOSを出せる、第三者救済機関設置が必須です。

## 地域エネルギー政策推進への 取り組みについて

### 質問

地域エネルギー活用による安全安心なまちづくり、明石エネルギー計画（ビジョン）策定について聞く。

### 環境部長

買い取り価格低下で、太陽光発電の普及が鈍化する中、水力、風力など、再生可能エネルギーの利活用の可能性を検討する。

太陽光パネル設置等、再生可能エネルギー導入は森林やため池など、自然への配慮が重要。

明石エネルギー計画策定については、地域特性、先進事例、技術革新などを勘案しながら調査研究していく。

### 総合安全対策局長

明石市民病院は非常用自家発電機により一週間程度維持できるよう措置。避難所となる学校等に自家発電機は備えていないが地域防災計画により優先復旧する。

再生可能エネルギーやコージェネレーションが災害時の非常用電源としてどのような役割を果たせるのか、今後、調査研究を進めていきたい。

### 丸谷は ここが言いたい

環境負荷が少なく、安全で安心な再生可能エネルギーの普及が求められています。

再生可能エネルギーは、豊かで健全な生態系サービスを保った上で取り組む必要があります。市民発電所の立ち上げ、ソーラーシェアリング（農業と太陽光発電事業を同時に行うこと）、下水処理場や水道管を利用した小水力発電など、多様なセクションを絡めてエネルギーを創り出す時代です。その実現のためには、先を見通した明確なエネルギー計画を定めて推進する体制づくりが必要です。

災害対応病院に指定されてる本市の市民病院にも再生可能エネルギー等を導入し、有事の救命救急機能を確実なものにしなければなりません。避難所になる公共施設も同じです。

（参考）■市立池田病院

- ・ガスコージェネレーション導入
- ・屋外に太陽光発電設置

- 神戸市立医療センター中央市民病院
- ・電気、ガス、油のエネルギー多重化

## 農業振興とため池機能の見える化について

### 質問

本市の農業振興の現状と課題、ため池の多面的機能の価値の見える化について聞く。

### 産業振興部長

本市では、経営所得安定対策などの事業を実施している。持続的な経営が維持できる環境づくりを推進したい。

本市には104箇所のため池があるが、農地の減少、農業従事者の減少・高齢化により保全管理は困難な状況。ため池は農業用水の確保という機能以外にも、防災、環境、景観、文化、レクリエーションなどの多面的な機能を備えている。都市化が進展する中で、地域の貴重な財産として、次世代に継承されるよう、ため池の保全等に関する推進方針を取りまとめている。

多面的機能の見える化については、地域に根ざした情報、市の調査で得られた情報をどのような形で取りまとめることができるのか関係部署と連携しながら研究する。

### 丸谷は ここが言いたい

兵庫県「ため池の保全等に関する条例」に基づき、本市も「ため池保全等に関する推進方針」策定にむけての検討がはじまっています。

市民生活にため池の多面的機能をいかすには池の多面的価値を知ることが重要です。

ため池の水の経路図や長年にわたって、受け継がれてきた水管理の手法や風習、治水等の防災機能、歴史、文化、景観、自然環境などをまとめ、ため池ごとに「ため池カルテ」を作成し、地域や管理者に情報提供、適正管理を進める必要があります。

### 丸谷さとこ 歳費公開 （平成28年8月～9月分）

《収入》 報酬 (602,000×2か月)	1,204,000
前回繰越分	550,717
計	1,754,717

※議員活動費は、交通費・イベント参加費・研究費・被服費など250,000円×2か月

《支出》 所得税・住民税	172,180
互助会費	5,000
国民年金	35,520
国民健康保険料	117,000
事務所費等	276,993
通信発行費	373,848
議員活動費	500,000
活動積立金	274,176
計	1,754,717

